

保存版

2018年度

# 松平地域防災カルテ

～豊松小学校区～



## 「持続可能な松平防災事業」

この事業は松平地域会議の地域予算提案事業です。  
松平地域の皆様の防災意識の向上を目的に2017年度から  
2021年度までの5か年にわたって様々な取組みを行います。

【豊松小学校区特徴】

〈自治区〉石楠、豊松、坂上町、松平

〈特徴〉松平地域東部に位置し、広大な面積を有しているが、ほとんどは山林であり、高齢化も進んでいる。松平氏発祥の地としても知られ、松平東照宮や高月院(国指定史跡)がある松平郷は有名である。その他にも六所神社や王滝湖園地など多くの史跡や自然が存在している。また、滝脇小学校同様、豊松小学校も小規模特認校として認定を受けている。  
出典：学校基本調査等(平成30年5月1日)

【豊松小学校区データ】

面積	18.204km <sup>2</sup>
人口密度	55.7人/km <sup>2</sup>
人口	1,014人
男性	514人
女性	500人
世帯数	353世帯
平均年齢	52.82歳

出典：小学校区別年齢別人口満年齢計算等  
(豊田市 平成31年1月1日現在)

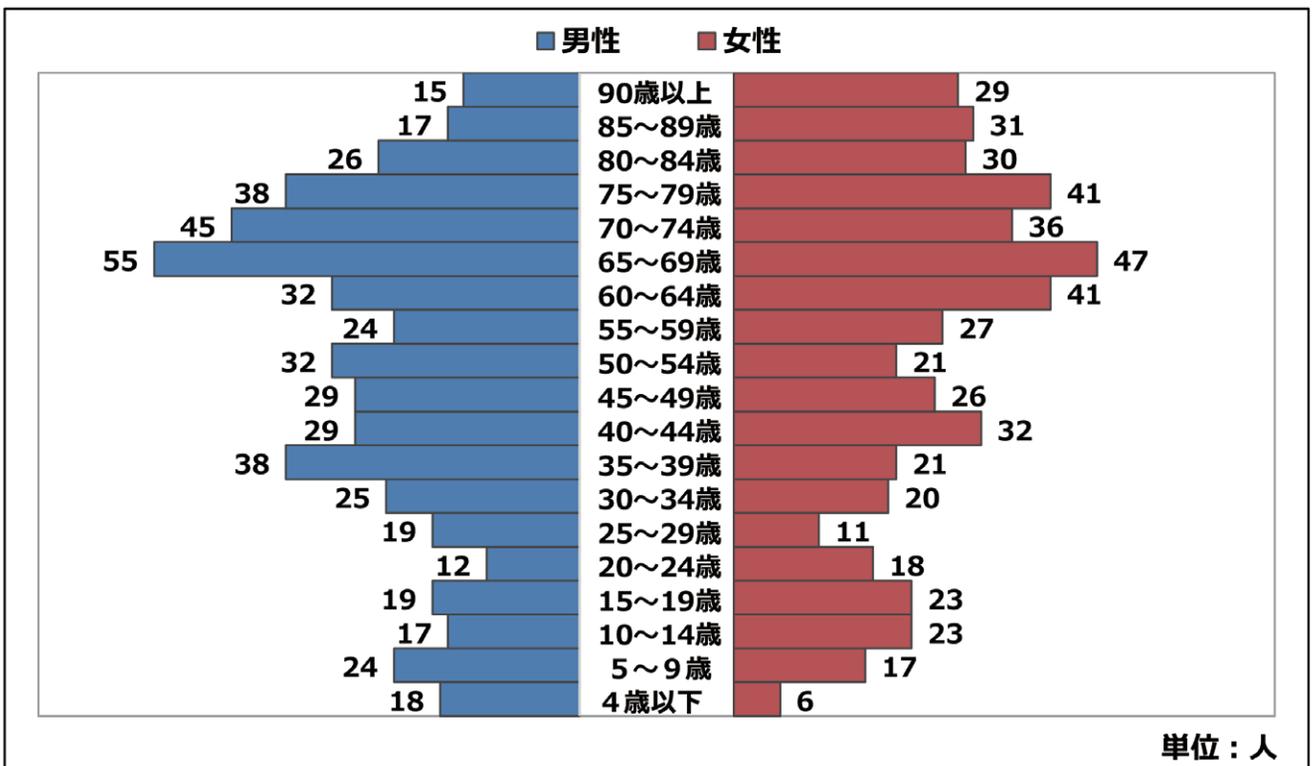


【建物数】

区分	総計	昭和56年以降	昭和55年以前
木造	1,010棟	356棟	654棟
非木造	317棟	180棟	137棟

※区分は昭和56年の建築基準法改正前後  
出典：豊田市 松平支所 調べ (平成31年2月)

【人口ピラミッド】



出典：小学校区別年齢別人口満年齢計算 (豊田市 平成31年1月1日現在)

【防災関連施設】

避難関連施設(収容可能人数)		救援・救急関連施設	
緊急避難場所	豊松小学校(230人)	消防署	—
		消防団	第2方面隊第5分団
		自主防災組織	4団体
避難所	豊松小学校(230人)	医療機関	—
		警察・交番・駐在所	—
広域避難地	—	防災・水防倉庫	豊松小学校防災用倉庫
福祉避難所	—		
こども園・幼稚園	豊松こども園		
公園・広場	松平町ちびっこ広場	AED 設置場所	豊松小学校 豊松こども園 豊田市総合野外センター 金山建設株式会社

出典：豊田市 松平支所 調べ（平成31年2月）

【被害予測結果】

理論上最大想定モデル(冬の夕方に発災したとき)

〈前提条件〉 地震想定：南海トラフで発生する恐れのある地震のうちあらゆる可能性を考慮した最大クラスの地震

地震規模：M9.0

最大震度：震度6強(市南西部の多く)

被害項目			被害数	合計	
建物被害	全壊	揺れ	1棟	6棟	
		液状化	0棟		
		急傾斜地	5棟		
		火災	0棟		
建物被害	半壊	揺れ	28棟	39棟	
		液状化	0棟		
		急傾斜地	12棟		
人的被害	死者数	建物倒壊等	0人	0人	
		(うち屋内収容物移動・転倒、屋内落下物)	(0人)		
		急傾斜地崩壊等	0人		
		火災	0人		
		ブロック塀・自動販売機の転倒、屋外落下物	0人		
	人的被害	重傷者数	建物倒壊等	0人	0人
			(うち屋内収容物移動・転倒、屋内落下物)	(0人)	
			急傾斜地崩壊等	0人	
			火災	0人	
			ブロック塀・自動販売機の転倒、屋外落下物	0人	
	人的被害	軽傷者数	建物倒壊等	4人	4人
			(うち屋内収容物移動・転倒、屋内落下物)	(1人)	
急傾斜地崩壊等			0人		
火災			0人		
ブロック塀・自動販売機の転倒、屋外落下物			0人		

※四捨五入の関係で合計値が合わない場合がある

出典：豊田市地震被害予測結果報告書(豊田市 平成27年3月)

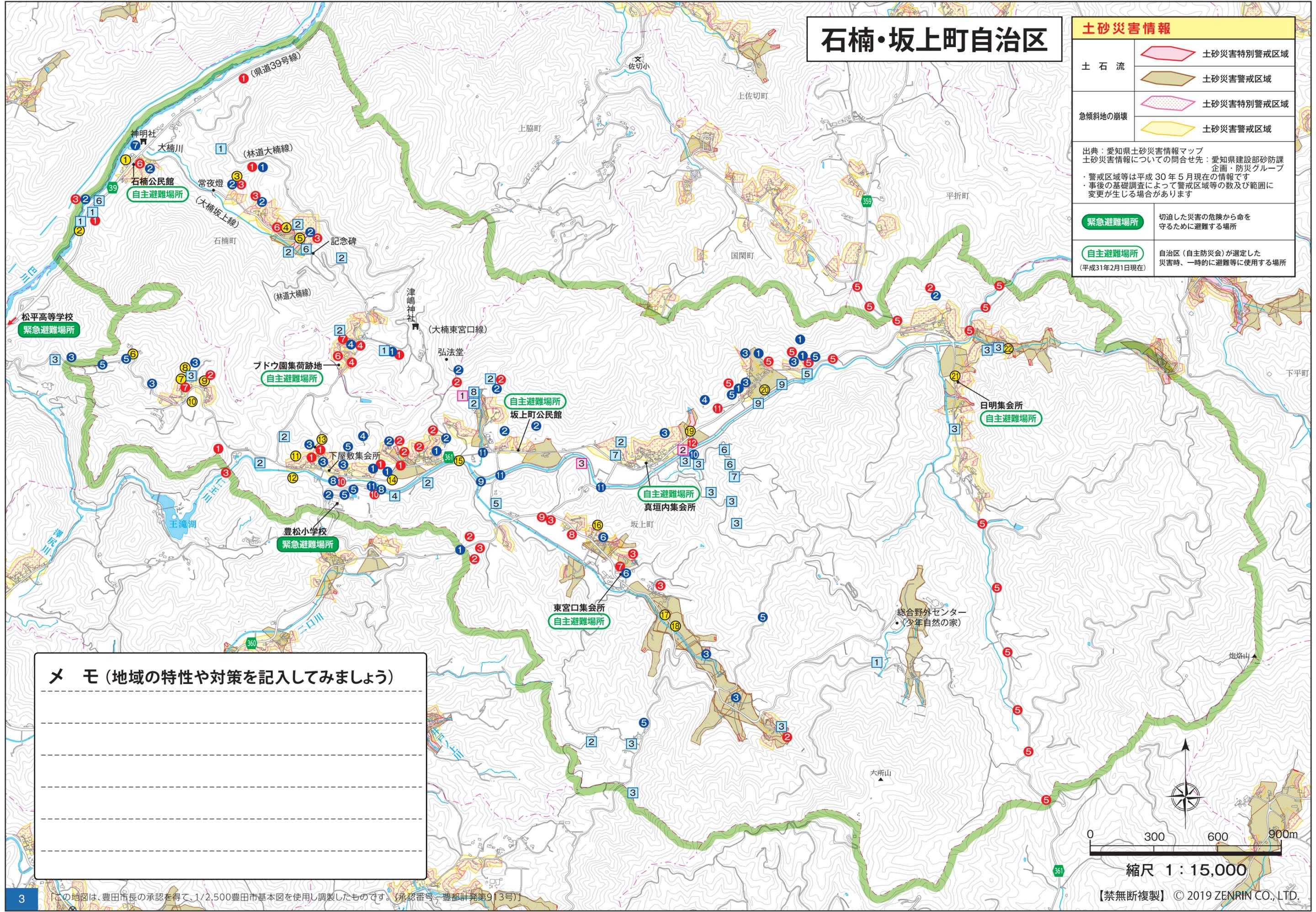
# 石楠・坂上町自治区

## 土砂災害情報

土石流		土砂災害特別警戒区域
		土砂災害警戒区域
急傾斜地の崩壊		土砂災害特別警戒区域
		土砂災害警戒区域

出典：愛知県土砂災害情報マップ  
 土砂災害情報についての問合せ先：愛知県建設部砂防課  
 企画・防災グループ  
 ・警戒区域等は平成30年5月現在の情報です  
 ・事後の基礎調査によって警戒区域等の数及び範囲に変更が生じる場合があります

<b>緊急避難場所</b>	切迫した災害の危険から命を守るために避難する場所
<b>自主避難場所</b> (平成31年2月1日現在)	自治区(自主防災会)が選定した災害時、一時的に避難等に使用する場所



メモ (地域の特性や対策を記入してみましょう)

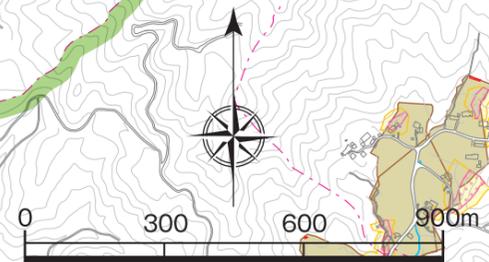
-----

-----

-----

-----

-----



縮尺 1 : 15,000

【禁無断複製】 © 2019 ZENRIN CO., LTD.

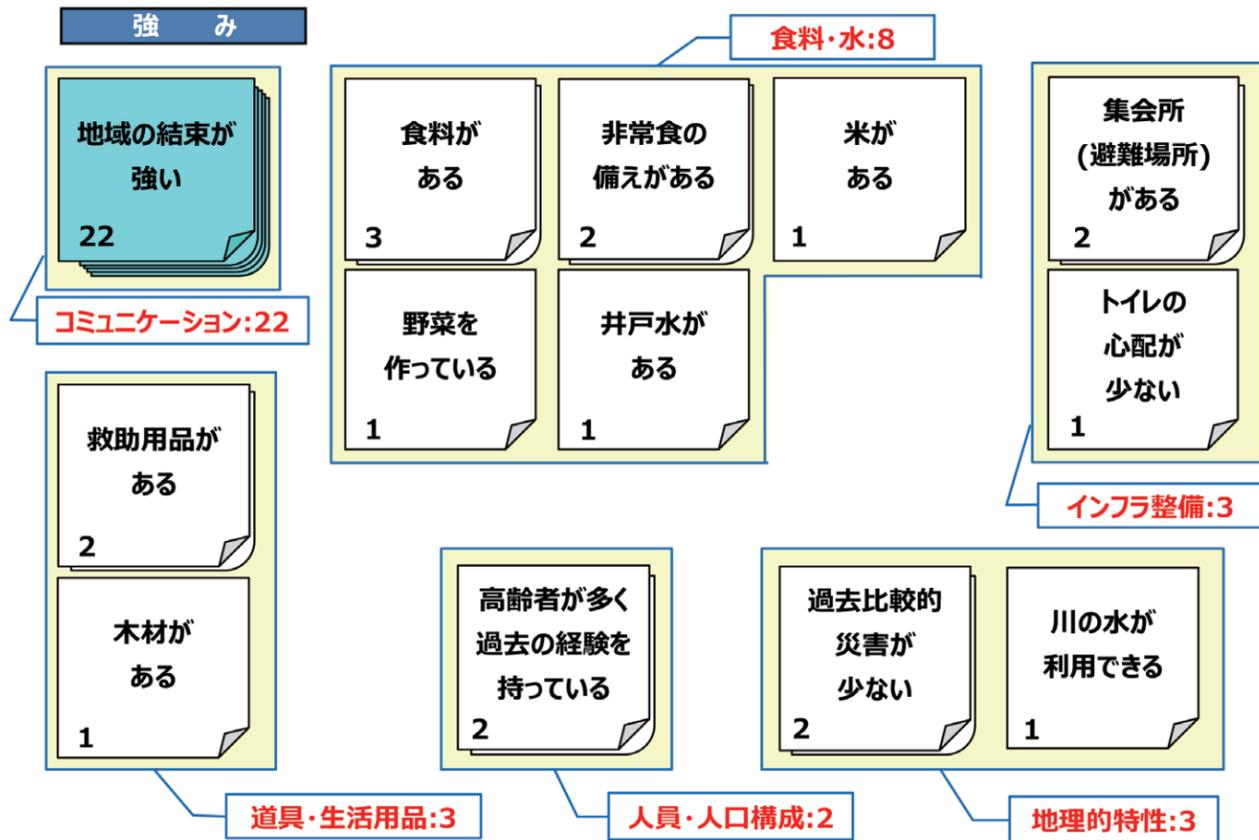
# 凡 例

石楠・坂上町自治区

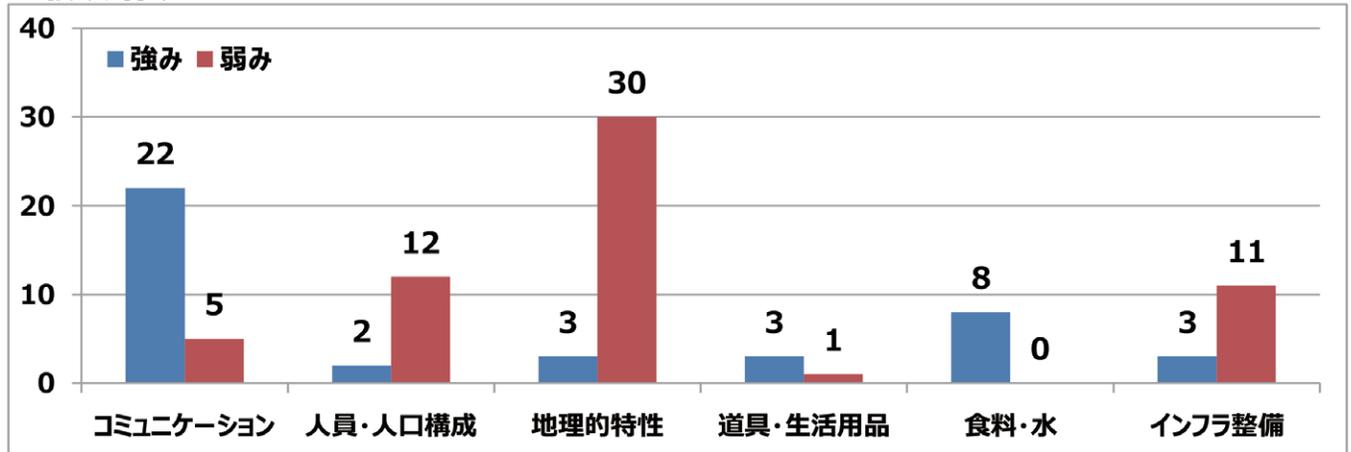
風 水 害			地 震		
過去災害		ポイント数	過去災害		ポイント数
1	落石	5	1	建物崩壊	1
2	山崩れ	11	2	道路陥没	1
3	土砂崩れ	13	3	川岸崩壊のまま放置	1
4	土手が崩れた	1			
5	倒木	2			
6	道路の崩落	4			
7	道路分断	2			
8	建物崩壊	1			
9	堤防崩壊	2			
危険箇所		ポイント数	危険箇所		ポイント数
1	落石	10	1	落石	9
2	山崩れ	13	2	山崩れ	11
3	土砂崩れ	12	3	崩壊	9
4	土石流	3	4	土石流	2
5	倒木	9	5	倒木	17
6	巨木	2	6	家屋倒壊	3
7	冠水	1	7	石垣の倒壊	3
8	増水	2	8	法面(のりめん)の崩れ	1
9	川の氾濫	1	9	鳥居が倒れる	1
10	川が土砂で埋まる	1	10	橋が落ちる	2
11	橋が流される	4	11	古い空き家	1
			12	自販機が倒れる	1

## 現地踏査情報（2017年度事業）

1	盛土を行っている	12	川幅が狭いので危険
2	狭いので土砂崩れの恐れ	13	2,3年前に2回崩れた
3	谷筋になっている	14	大きな岩
4	擁壁整備済	15	大きな岩
5	水の流れがある10年前に陥没	16	畑から川石がごろごろ見つかる大昔の洪水か？
6	図面がない沢がある	17	数年前に土砂が道路に流れた
7	未対策	18	沢が多い(六所山からの水)
8	開いているので一体で対策できない	19	10年前ぐらいに土石流
9	畑なので対策できない	20	水路が大雨で詰まる
10	伊勢湾台風時に土石流	21	4,5年前に集中豪雨により土砂が道路を塞いだ
11	15年前ぐらいに土石流	22	H29台風21号で土砂崩れ



■ 強み、弱み



地域の結束が強いというコミュニケーションを強みと捉え、土砂災害や倒木の危険性といった地理的特性を弱みと感じている人が多い。

また、食料・水や道具・生活用品が揃っていることを強みと感じている一方で、高齢者が多く災害時に動ける人が少ないという人員・人口構成や、道路が陥没する、道が狭い、落橋の恐れがあるという面でインフラを弱みと感じている人もいます。

■ 備えるもの、やるべき対策

項目種類	項目	具体意見	意見数
備えるもの	道具・生活用品	防災グッズ、懐中電灯	21
	食料・水	食料、水、非常食	15
	インフラ整備	無線設備	2
やるべき対策	家族でできる対策	避難経路確認、防災グッズの確認	18
	地域で行う対策	連絡網、緊急時の役割分担	15
	行政の協力が必要な対策	道路整備、樹木伐採	7

備えるもの

- ・ 防災倉庫に非常食3日分ぐらいの備えはあるが、そこまで皆が来れるかどうかの問題。やはり非常食を各家庭で準備しておく必要がある。
- ・ 防災ラジオ、救助ロープなど防災グッズを用意する。
- ・ いざという時のために車の燃料を満タンにしておき、石油ストーブも備えておいたほうがいい。
- ・ もっと年輩の方の話を聞いたり、ボランティア的な精神を養う。

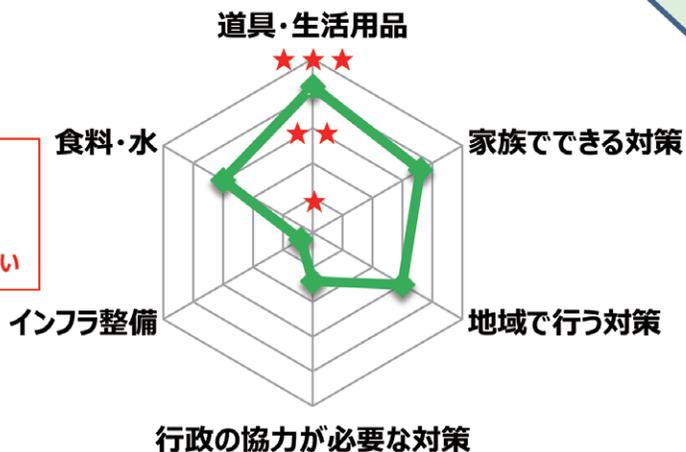


やるべき対策

- ・ 地域でマニュアルを作成し、避難所運営をやってみる。
- ・ 避難所へのルートを決め、逃げる場所をしっかりと確保する。
- ・ 家具の転倒防止対策をする。
- ・ 防災グッズや防災倉庫の確認をする。
- ・ 救出救助活動の役割を決め、災害弱者対策をする。
- ・ 何かあったら早め早めの避難ができるよう訓練する。



重要だと考える人  
 ★★★ ★★ ★  
 多い ⇔ 少ない



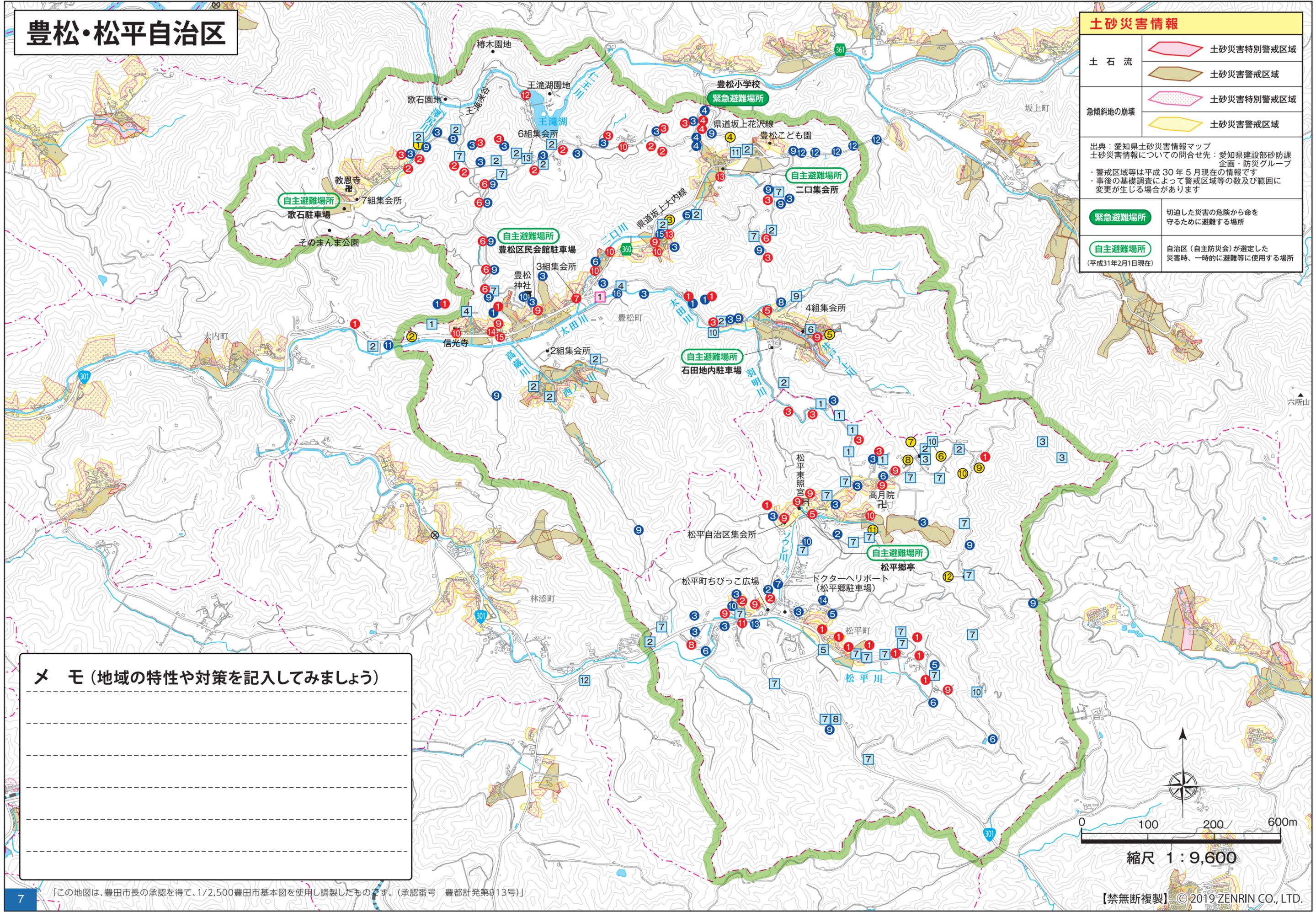
# 豊松・松平自治区

## 土砂災害情報

土石流		土砂災害特別警戒区域
		土砂災害警戒区域
急傾斜地の崩壊		土砂災害特別警戒区域
		土砂災害警戒区域

出典：愛知県土砂災害情報マップ  
 土砂災害情報についての問合せ先：愛知県建設部砂防課  
 企画・防災グループ  
 ・警戒区域等は平成30年5月現在の情報です  
 ・事後の基礎調査によって警戒区域等の数及び範囲に変更が生じる場合があります

	緊急避難場所 切迫した災害の危険から命を守るために避難する場所
	自主避難場所 自治区（自主防災会）が選定した災害時、一時的に避難等に使用する場所 (平成31年2月1日現在)



### メモ (地域の特性や対策を記入してみましょう)

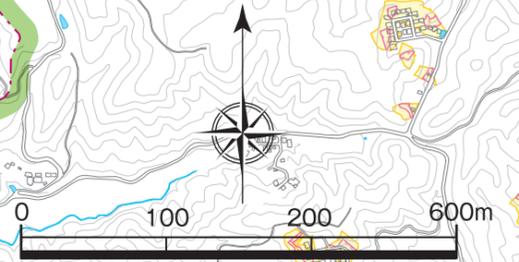
-----

-----

-----

-----

-----



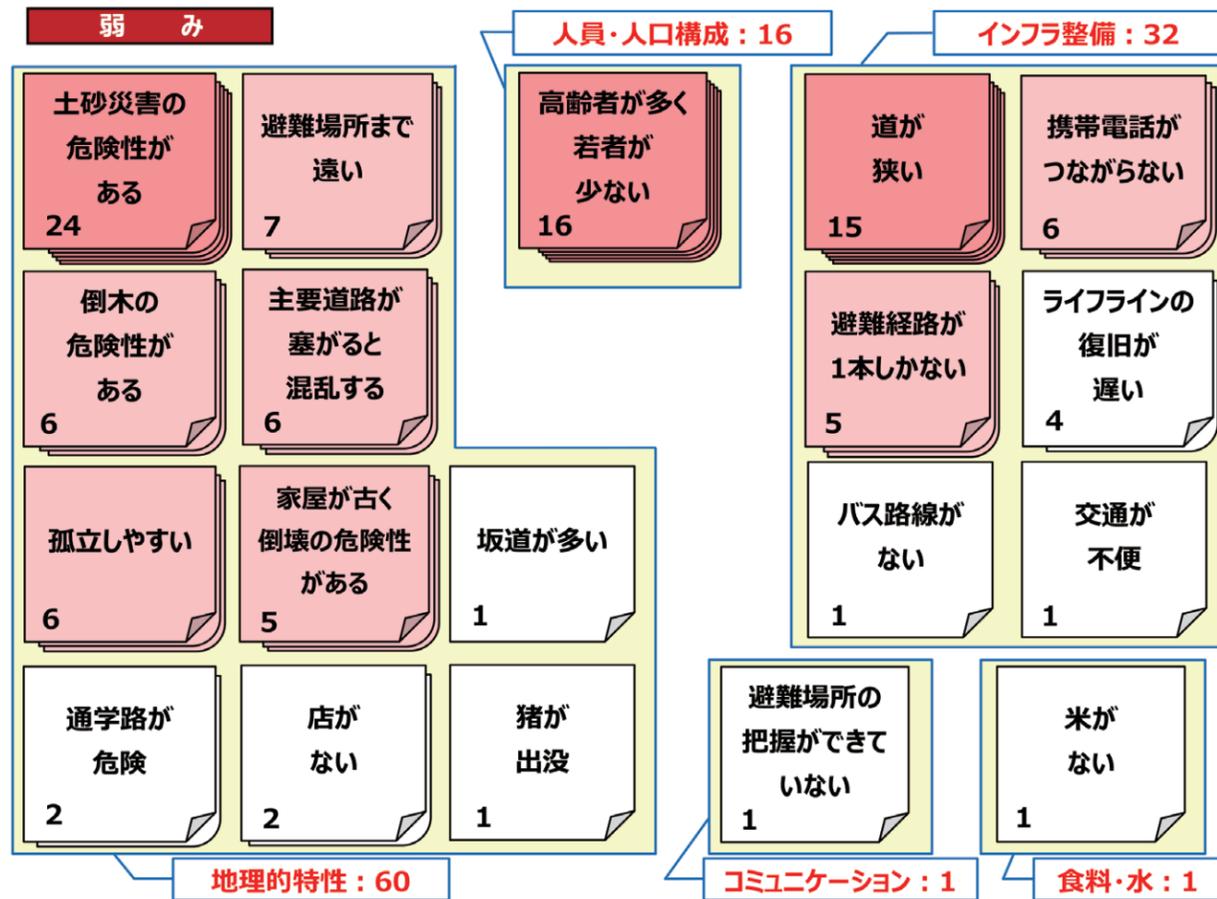
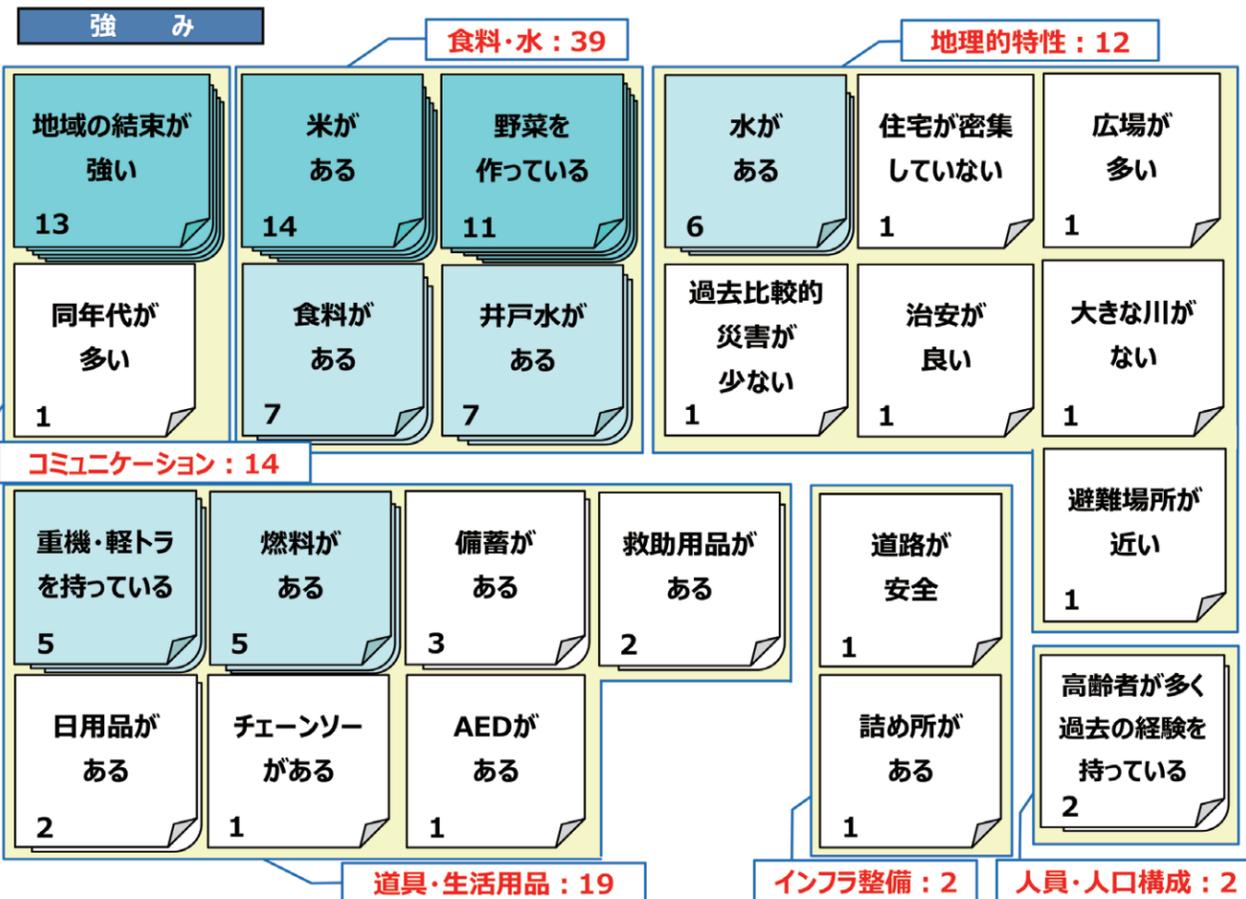
# 凡 例

豊松・松平自治区

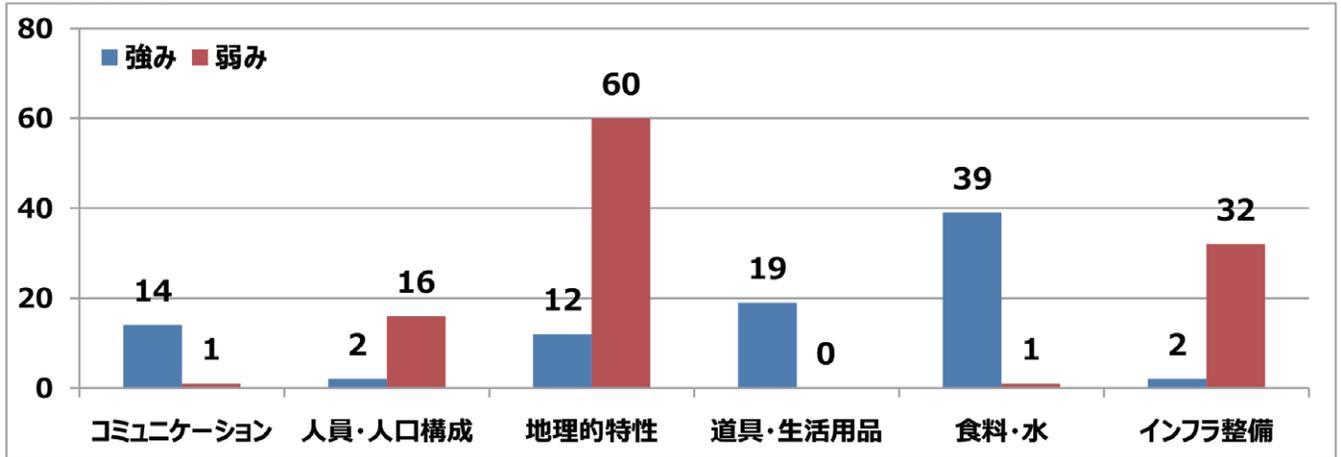
風水害			地震		
過去災害		ポイント数	過去災害		ポイント数
1	落石	6	1	火事	1
2	土砂崩れ	19			
3	土石流	3			
4	増水	2			
5	溢水(いっすい)	1			
6	川の氾濫	1			
7	倒木	26			
8	電柱が倒れる	1			
9	法面(のりめん)の崩れ	1			
10	道路の崩落	3			
11	子供の死亡(2人)	1			
12	渋滞	1			
13	建物崩壊	1			
危険箇所		ポイント数	危険箇所		ポイント数
1	落石	4	1	落石	15
2	山崩れ	2	2	山崩れ	10
3	土砂崩れ	28	3	土砂崩れ	13
4	がけ崩れ	3	4	がけ崩れ	2
5	土石流	3	5	法面(のりめん)の崩れ	2
6	増水	5	6	倒木	6
7	川の氾濫	1	7	道路分断	1
8	法面(のりめん)の崩れ	1	8	道路陥落	1
9	倒木	18	9	建物崩壊	12
10	建物崩壊	3	10	石垣・塀の倒壊	6
11	道路分断	1	11	橋が落ちる	1
12	排水が不十分	5	12	砂防ダム決壊	1
13	川の合流地点	1	13	空家	2
14	電柱が倒れる	1	14	古い住宅	1
15	空家	1	15	看板が倒れる	1
16	ダムに砂が溜まっている	1			

## 現地踏査情報 (2017年度事業)

1	道幅が狭く道路や電線が寸断されると陸の孤島になる恐れがある	7	畦が崩れた
2	大きな岩の存在	8	3年前に溢れる
3	通学路が崩壊する恐れがある	9	2年前に落石
4	枯れ木による倒木の恐れ→電柱への被害	10	地下に水がくぐっているため穴が開いている
5	土石流の恐れ	11	昭和30年代に崩れたことがある
6	県未調査	12	2年前に落石



■ 強み、弱み



食料・水、道具・生活用品があるのは強みだが、土砂災害の危険性がある、孤立しやすいといった地理的特性や、道が狭い、主要道路が塞がると混乱するといったインフラに弱みを感じている人が多い。

また、地域の結束の強さというコミュニケーションを強みとしている反面、高齢者が多く若者が少ないという人員・人口構成に弱みを感じている人もいます。

■ 備えるもの、やるべき対策

項目種類	項目	具体意見	意見数
備えるもの	道具・生活用品	防災グッズ、簡易トイレ、燃料	28
	食料・水	食料、水	11
	インフラ整備	無線設備、AED	4
やるべき対策	家族でできる対策	避難場所・避難方法を定める	17
	地域で行う対策	防災訓練、緊急連絡網の整備	15
	行政の協力が必要な対策	ダムの砂取り、携帯基地局整備	10

備えるもの

- ・ 燃料や米・野菜以外に非常食も備えておく。
- ・ 持病のある人も多いので薬を常備しておく。
- ・ 人を知るための住民基本台帳の見直しをする。
- ・ 炊き出しの際にアレルギー有無などの情報が必要。
- ・ オフロードバイクなど災害発生時の移動手段がほしい。
- ・ 訓練は受けているが実際起きたときに動けるように皆で意識を合わせておく。



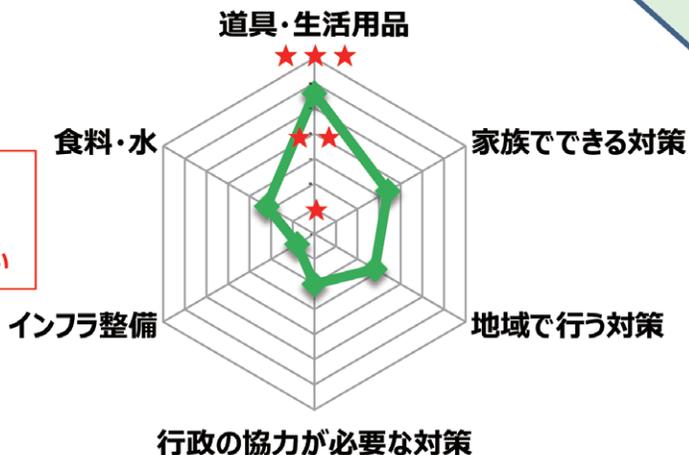
やるべき対策

- ・ 緊急時の連絡網はあるがもっと周知しておく必要がある。
- ・ 災害があったときに誰がリーダーなのかを明確にしておく。
- ・ 災害時の避難場所を決めておく。
- ・ 家具の転倒防止対策をする。
- ・ 住民意識の向上や、地域のつながりを強化する。



重要だと考える人

★★★★ ★★ ★  
 多い ⇔ 少ない



【ワークショップ開催概要】

松平地区の住民意識を高め、各家庭での災害対策を進めてもらうと共に住民自らが主体的に地域の災害対策や災害発生時の対応を進めてもらうため小学校区ごとに防災ワークショップを開催しました。

【開催の目的】

次年度の自治区ごとの防災計画作成に必要なデータを防災カルテに集約すること

【実施日・参加者】

自治区名	実施日・時間	場所	参加人数	グループ数
石楠・坂上町	2018/11/24(土) 09:30～	豊松小学校	40人	7グループ
豊松・松平	2018/11/24(土) 13:30～	豊松小学校	48人	9グループ

【実施内容】

1 **レクチャー**  
災害時の動画と写真を見る



風水害 地震

2 **ワーク**  
松平地域の中で起こりそうな被害を地図に書き込む



起こりそうな被害を、地図にかきこむ **風水害**

- 被害の危険がある場所を ● シールでマーキングする
- 過去に被害が発生した場所を ○ シールでマーキングする
- 被害の内容を地図に記入する

地図に直接書く！

- 増水・濁流の発生
- 道路・宅地・農地の冠水
- 河川・水路から水が溢れる
- 道路の通行不能、トンネル等の閉塞
- 土砂や流木等により河川・水路が塞がる
- 落橋・橋梁の流失
- 泥水・土砂の浸入、家屋の浸水
- 水防施設の機能不全・故障
- 強風による倒木や家屋の破損、飛来物
- 土砂くずれの発生
- 崖くずれ・地すべりの発生

起こりそうな被害を、地図にかきこむ **地震**

- 被害の危険がある場所を ● シールでマーキングする
- 過去に被害が発生した場所を ○ シールでマーキングする
- 被害の内容を地図に記入する

地図に直接書く！

- ブロック塀や石垣の崩落
- 看板や自動販売機の転倒・倒壊
- 道路陥没・地割れの発生
- 古い住宅が多い（家屋倒壊の危険）
- 木造住宅が密集（出火・延焼の危険）
- 可燃物・燃料タンク等の火災リスク
- 土砂くずれの発生
- 崖くずれ・地すべりの発生

3 **まとめ**  
地域の強み、弱み、必要な備え、取組みを考える



4 **発表**  
地域の強み、弱み、必要な備え、取組みを皆で共有する



## 【ワークショップの様子】

### ワークショップ① 風水害

#### 風水害に関するレクチャー



#### 風水害ワーク（危険箇所・過去被害書出し）



### ワークショップ② 地震

#### 地震災害に関するレクチャー



#### 地震災害ワーク（危険箇所・過去被害書出し）



### グループワークのまとめ



### グループごとの発表

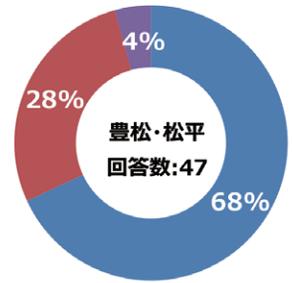
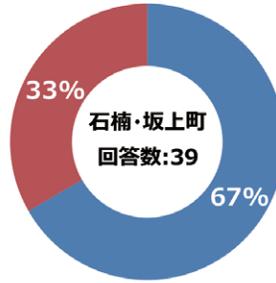


【松平防災ワークショップ アンケート集計結果】

松平地区の防災ワークショップに参加された方にアンケートにご協力いただきました。

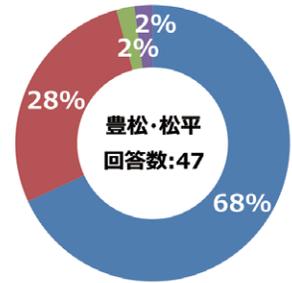
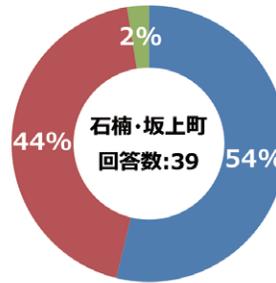
「本日の防災ワークショップに参加して、防災への意識は高まりましたか？」〔択一回答〕

- ① そう思う
- ② どちらかと言えばそう思う
- ③ どちらかと言えばそう思わない
- ④ そう思わない
- 無回答



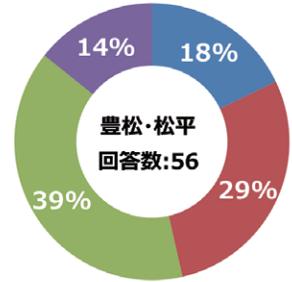
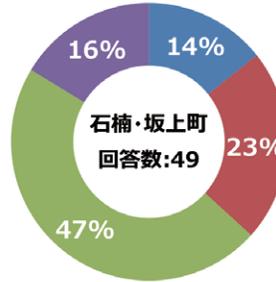
「本日の防災ワークショップの内容は分かりやすかったですか？」〔択一回答〕

- ① そう思う
- ② どちらかと言えばそう思う
- ③ どちらかと言えばそう思わない
- ④ そう思わない
- 無回答



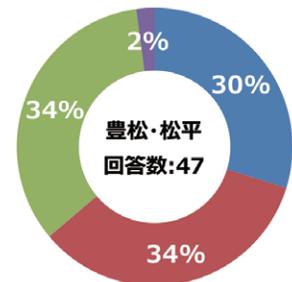
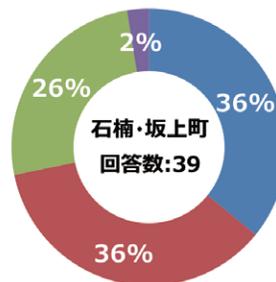
「防災意識を高めるために、今後自治区等でどのようなことを実施してみたいですか？」〔複数回答可〕

- ① 夜間に行う訓練
- ② HUG(避難所運営ゲーム)
- ③ 自分で避難することが難しい方への支援対策
- ④ その他



「緊急メールとよた」は登録いただいたメールアドレスに緊急情報や気象情報を豊田市が配信するサービスですが、ご存知ですか？」〔択一回答〕

- ① 既に登録している
- ② 知っているが登録していない
- ③ 知らない
- 無回答



【松平防災ワークショップ 参加者の意見・感想】

- 今後、防災意識を持ちたい。
- 今回の参加者を通してどのように広めていくかが重要。自主的に行えるような働きかけを。
- 防災の備品を一つずつ備えることと、家族との話し合いが必要だと感じた。
- 警報が多く出され、避難のタイミングが分からない。
- 災害時の避難の判断方法の基準が知りたい。
- 災害時の誘導方法が知りたい。
- 災害時の救出方法が知りたい。(救出時の安全について)
- これから各班ごとの話し合いがなされるとよい。



【家族の決め事】

避難場所や避難所	
避難ルート (気をつけることなど)	
その他 (家族が離ればなれになった場合)	

【緊急時の連絡網】

名前	携帯電話	連絡先(勤務先や学校等)	メールアドレス(携帯電話等)

